

公務員コースの履修モデル

モデル	1年次		2年次		3年次		4年次			
	1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター		
共通教育科目	英語A・B 数的処理 I A 文章作成 I 日本国憲法		英語C・D 数的処理 I B 文章作成 II		数的処理 II A 判断推理(論理) 文章理解 <行政職モデル> 資源・エネルギーと社会 <警察官/消防官モデル> トレーニング演習 A		数的推理(数の性質) 数的推理(確率と図形) 資料解釈			
全モデル共通					トレーニング演習 B					
	<教職モデル> 体育実技A・B 生涯スポーツA・B 現代社会と人権 現代社会と教育 学校ボランティア									
演習	基礎演習A	基礎演習B	演習 I A	演習 I B		演習 II A	演習 II B	演習 III A	演習 III B	
キャリア形成関連	キャリア開発A	キャリア開発B	a・b・c【公務員特別演習 I A】	a・b・c【公務員特別演習 I B】		a・b・c【公務員特別演習 II A】	a・b・c【公務員特別演習 II B】	a・b・c【公務員特別演習 III A】	a・b・c【公務員特別演習 III B】	
a 行政職モデル	法学の基礎 戦後法制史 情報処理基礎 憲法 I 民法総論 I	政治学入門 経済学入門 データサイエンス基礎 憲法 II (人権) 刑法総論 I	憲法 II (統治) 行政法総論 I・II 民法総論 II 物権法 I・II 債権総論 I・II 家族法 I・II ビジネス法務 刑法各論 I 会社法 I 商取引法 I 不動産法 国際法 I 政治過程論 国際政治学		行政救済法 I 債権各論 I 刑事政策 労働基準法 地方自治法 社会保険法 地方自治論 行政学 地域共生論 地域政策	行政救済法 II 債権各論 II 雇用政策法 社会福祉法				
b 警察官モデル			警察行政概論 消防行政概論 憲法 II (統治) 行政法総論 I・II 民法総論 II 物権法 I・II 債権総論 I・II 債権各論 I・II 家族法 I・II ビジネス法務 刑法各論 I 会社法 I 商取引法 I		行政救済法 I 刑事訴訟法 I 刑事政策 労働基準法 行政学	警察法令概論 刑事訴訟法 II 少年法				
c 消防官モデル			消防行政概論 警察行政概論 憲法 II (統治) 行政法総論 I・II 民法総論 II 物権法 I・II 債権総論 I・II 債権各論 I・II 家族法 I・II 不動産法 ビジネス法務 刑法各論 I 国際法 I 政治過程論		行政救済法 I 地方自治法 労働基準法 社会保険法 行政学	警察法令概論 行政救済法 II 社会福祉法				
d 教職モデル			消防行政概論 憲法 II (統治) 行政法総論 I・II 民法総論 II 物権法 I・II 債権総論 I・II 家族法 I・II ビジネス法務 刑法各論 I 国際法 I 国際政治学 政治過程論 日本法制史 法思想史		教育法 債権各論 I 労働基準法 地方自治法 社会保険法 地方自治論 行政学 政治学原論 I 日本政治史 政治制度論	債権各論 II 少年法 社会福祉法 政治学原論 II 国際関係史	政治思想史	西洋政治史		
	(教職課程科目) 日本史概説 I・II 外国史 I・II 人文地理学 I・II 自然地理学 I・II 地誌 I・II									
Sコース・資格講座	a・b・c・d【公務員基礎講座】 a【宅建士講座、行政書士講座】		a【公務員講座、宅建士講座、行政書士講座】 b・c・d【公務員講座】							
資格	全モデル【法学検定】		a【宅地建物取引士試験】		a【宅地建物取引士試験、行政書士試験、自治体法務検定】 b【柔道・剣道で初段以上取得】					
	c【乙種危険物取扱者第4類】									
学修目標	<ul style="list-style-type: none"> 法学・政治学・行政学分野の幅広い基礎的知識を修得する。 読み書きスキル、ICTスキル、分析力・構成員力、グループワーク力、プレゼンテーション力といった基本的な汎用力を身につけるトレーニングを行う。 英語をはじめとする外国語運用能力を伸ばす。 興味・関心に応じて、人文・社会・自然等の教養分野の知識を広げる。 キャリアに関する意識を持つ。 興味・関心・将来の進路志向に適したコース、演習を選択するために、コース、演習内容について理解する。 		<ul style="list-style-type: none"> 法学・政治学・行政学の専門的知識を拡充させる。 実践的・能動的な取り組みを通して、基本的な汎用力のさらなる向上に努める。さらに、課題を発見する能力を向上させる。 キャリアに関する意識を高める。 		<ul style="list-style-type: none"> 公務員に求められる法的・政治・行政的基礎となる理論と知識を学修する。 行政、警察、消防、教育など志望先の組織に関する基礎的素養を修得する。 地域、行政、警察行政、消防防災の現状と課題について理解を深め、法学部研究発表大会でその検討結果について発表を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> 法学・政治学・行政学の専門的知識を深め、体系的に理解する。 実践的・能動的な取り組みをさらに重ねて、課題解決策を考える能力を向上させる。 キャリアに関する意識を具体化し、行動する。 インターンシップに取り組む。 		<ul style="list-style-type: none"> 法学・政治学・行政学の専門的知識を発展させるとともに、他者と協調・協働して課題解決策を考える能力を修得する。 社会人としての心得を修得する。 進路に関連する専門知識を拡充する。 	
					<ul style="list-style-type: none"> 地域、行政、警察行政、消防防災の課題解決手法について理解を深め、法学部研究発表大会でその検討結果について発表を行う。 柔道・剣道で初段以上を取得する。<警察官モデル> 		<ul style="list-style-type: none"> 卒業論文にかえて、法学部顕彰論文を書き上げる。 志望する公務員試験に合格する知識と能力を修得する。 目標とする進路を実現する。 			

※各科目の開講学期は変更になる場合があります。

※Sコース・資格講座の名称等は変更となる場合があります。また、一部の講座は年度によって開講されない場合があります。